

第 37 回東京精神科病院協会学会「口演発表」について

1 発表時間

口演発表 A (1 演題) 発表 8 分、質疑応答 4 分 合計 12 分 (厳守)

口演発表 B (1 演題) 発表 6 分、質疑応答 2 分 合計 8 分 (厳守)

2 発表について

①発表の 15 分前までに会場へお越しいただき、会場最前列の控席にご着席ください。

※A1-1 発表者は、開会式前の 9 時 00 分までに会場入りをお願いします。

②発表者が所定の時間に不在の場合、当該発表は中止となり、繰り上げ・差し替え・終了後の追加発表は一切行いません。

③発表には当協会が用意した PC をご使用ください。

スライド操作はご自身で行っていただきます。

④発表時刻終了 1 分前にベル 1 回、終了時にベル 3 回が鳴りますので、発表時間を厳守してください。

⑤PC 操作補助スタッフが各会場にあります。不明点があればご相談ください。

⑥マイク音量は固定です。発表時ははっきりと大きな声をお願いします。

3 発表データの作成および会場での取り扱いについて

①演題名は抄録に記載されたタイトルに合わせてください。

②発表形式は Microsoft PowerPoint (Windows) による PC プレゼンテーションのみ。Macintosh は使用できません。

③画面比率は任意ですが、16:9 推奨。

④フォントは Windows 標準フォント (例: 游ゴシック、游明朝、Times New Roman など) をご使用ください。

⑤著作権・肖像権への配慮をお願いします (写真のぼかし加工等)。

⑥写真は JPEG などの汎用フォーマットで再生可能な形式としてください。容量の大きいデータを使用されますと、パソコンの動作が不安定になる場合があります。写真等の添付資料は、可能な限り容量を圧縮してご使用ください。

⑦ファイル内に動画 (PowerPoint のアニメーション機能は除く)・音声がある場合は、事前に事務局へ連絡し、動作確認が必要です。

⑧個人情報には十分にご配慮のうえ、施設の倫理規程等に則って作成してください。

⑨固有名詞や時期・年齢・地域などは以下のとおり記載してください。

項 目	表 記 例
氏 名	A 氏、B 氏
年 月	X 年 Y 月、X+3 年 Y+2 月
年 齢	「39 歳」⇒「30 歳代」
地 域	「神奈川県」⇒「A 県」
発達段階	「1 歳半～6 歳頃」⇒「幼児期」など

- ⑩医薬品や医療機器等は、一般名で記載してください（例：「タミフル」→「オセルタミビル」）。
- ⑪USB メモリによるバックアップをご持参ください。
- ⑫スライド枚数に制限なし（時間内に収まるようご調整ください）。
- ⑬発表資料の配布は行いません。
- ⑭発表データは学会終了後、事務局にて責任を持って消去します。

4 利益相反（COI）開示について

発表者は、発表スライド 1 ページ目に利益相反（COI）開示の有無を明記してください。様式は別紙「記載例」をご参照ください。

5 発表データ事前送付について

- ・送付先 : E-Mail gakkai@toseikyo.or.jp
 - ・締 切 : **10 月 21 日（火） 必着**
 - ・差替期限：10 月 24 日（金）正午まで
- ※以降は受付不可。当日差替えも不可です。
- ※大容量の場合は、ファイル転送サービスや分割送信をご利用ください。

6 その他

スライド撮影を禁止したい場合は、発表前に呼び掛けてください。

※協会スタッフ（腕章装着）が協会誌掲載用の撮影を行います。あらかじめご了承ください。

7 データ送付先

一般社団法人 東京精神科病院協会事務局
E-Mail : gakkai@toseikyo.or.jp

以上

講演台上の備品

当日は、講演台に以下備品を設置しますので、ご利用ください。

①PC

発表データはデスクトップに保存済。会場係がファイルを起動します。

②時計

時間管理にご活用ください。

発表時刻終了 1 分前に 1 回、終了時に 3 回

タイムキーパー係がベルを鳴らします。



③レーザーポインタ（無線）

「レーザー照射」の他、「スライドショー実行」「ページ送り・戻し」

「スライドショー終了」の操作が可能です。



④音声フェーダー

発表データに音声が含まれる方は、

フェーダーの上げ下げにより音量調整が可能です。

（音声が出ない場合は、PC に音声ジャックが

接続されているかご確認ください）



パワーポイント 発表者ビューの設定方法について

「発表者ビュー」を設定することで、発表者が見るパソコンにはノートを表示し、参加者が見るモニターにはスライドのみを表示でき、プレゼンテーションに最適です。事前に操作方法を確認にうえ、学会当日、是非ご活用ください。

【操作方法】

- 1.スライドショーの開始
- 2.画面左下の⊙ををクリック
- 3.「発表者ツールを表示」をクリック
- 4.以下のとおり「発表者ビュー」の画面となります。



- ①レーザーポインタ
- ②すべてのスライドを表示
- ③発表者ツールの表示/非表示

利益相反（COI）開示 記載例

- 1 利益相反（COI）開示はスライドの1頁目にご記載ください。
- 2 この形式はサンプルなので、必要な情報が開示されれば形式は自由です。

【開示情報がない場合】

演 題 名

ーサブタイトルー

〇〇病院

◎筆頭発表者氏名 共同発表者氏名

東京精神科病院協会学会 筆頭発表者の利益相反（COI）開示

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などはありません。

【開示情報がある場合】

演 題 名

ーサブタイトルー

〇〇病院

◎筆頭発表者氏名 共同発表者氏名

東京精神科病院協会学会 筆頭発表者の利益相反（COI）開示

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業

- ・ 受託研究・共同研究費：〇〇製薬
- ・ 講演料・原稿料：〇〇製薬
- ・ 寄付金講座所属：あり（〇〇製薬）